

## 来年春の希望校合格のために

- 「自覚」を持って1年間机に向かおう -

開倫塾

塾長 林 明夫

Q：今年の入試も終わりました。塾長は、合格・不合格は何によって決まるとお考えですか。

A：(林明夫：以下省略)「自覚」を持って勉強したかどうかで決まると、私は確信します。

Q：「自覚」とは何ですか。

A：「自分自身の立場、状態、能力などをよく知ること、わきまえること」を「自覚」と言います。

Q：何を「自覚」したらよいのですか。

A：来年の1月には、高校3年生はセンター試験を、中学3年生は私立高校入学試験を、小学6年生は私立中学校や公立中高一貫校の入学試験を受験するということを「自覚」すること、つまり「よく知る」ことです。

「本番の入試までは、あと9か月しかない」ことを「自覚」することです。

Q：4月に新学年になったと思ったら、もう入試までは9か月しかないのですね。

A：そうです。入学試験までに、皆さんに与えられた期間はあと9か月なのです。辛いかも知れませんが、まずはそのことを「自覚」して下さいね。

但(ただ)し、入試は、来年1月だけではなく、県立高校入試は3月初旬、大学入試は2月から3月にかけても行われます。

Q：入学試験まであと9か月しかないことは「自覚」でき、「よくわかり」ました。「自覚」とは、自分自身の立場つまり入試まであと9か月しかないことを知ると同時に、自分自身の状態や能力などをよく知ることであると先ほどおっしゃいましたが、どういうことですか。

A：開倫塾では、自分の行きたい学校を自分にとっての「一流校」と呼んでいます。皆様一人ひとりにとっての希望校、つまり一流校とはどこか。9か月後には入試を迎えるのですから、まずはそれをはっきりさせて下さい。皆様にとっての一流校に合格するためにはどのくらいの成績が必要なのか、つまり、どのくらいの「偏差値」が必要なのかを、開倫塾や予備校などの資料を用いて調べて下さいね。わからなければ、開倫塾の先生に相談して下さい。

それから、自分自身の現在の状態や能力、具体的に言えば学力、特に偏差値をよく知ることが大事です。例えば、行きたい学校の合格最低偏差値が55で、今の自分の偏差値が50でしたら、5不足しますので、今のままでは合格できません。このことをよく知る、「自覚」することが大事です。

今の自分の偏差値が60であっても、行きたい学校の合格最低偏差値が60であるなら、これは合格最低ラインですので合格するかしないかは50%の確率となります。つまり、不合格の場合が半分と言えます。このことをよく知る、「自覚」することが大事です。

Q：希望校の合格最低偏差値と現在の自分の偏差値とを見比べると、だんだん厳しくなってきました。

合格するには偏差値をあと5～10上げなければならないようですが、9か月で大丈夫でしょうか。

A：受験生は皆さん同じ状態なので、「自覚」さえ十分にすれば大丈夫です。

Q：この他に、「自覚」した方がよいことはありますか。

A：自分は何が得意なのか、何が不得意なのかをはっきり「自覚」して、得意なものはどんどん伸ばすこと。不得意なものは、よくわからないところまで遡(さかのぼ)って、基礎的なことからやり直すこと。希望校に入学して自分は本当に何がしたいのかをよく考えること、できればはっきりさせることです。希望校に入学後の自分のしたいことがわかれば、情熱やエネルギーが自然と出てくるからです。

できれば、人生の目標を見つけ、そのために希望校で十分に勉強する。悔(く)いのない充実した人生を送るためには、まずは本当の自分を捜し出し、自分自身をよく理解すること、つまり「自覚」することが大切です。

\*この項は、私の尊敬するアフラック(アメリカンファミリー保険)の創業者、最高顧問である大竹美喜著「仕事で本当に大切にしたいこと - 自分を大きく伸ばすために - 」かんき出版 2004 年刊、214 ページを大幅に引用させて頂きました。

Q：よく「自覚」したあと、具体的にはどうすればあと9か月で偏差値を5～10上げることが出来ますか。最後に教えて下さい。

A：学力の高い人は、よく考えながら「読書(新聞を毎日1時間以上読むことを含めて)」をしています。入試の問題文は長いですから、長い文章を正確に読み込む上でも読書(新聞を含め)は必要不可欠です。ですから、まずは「読書」です。次に、開倫塾の「学習の3段階理論」を参考にして、自分自身で勉強の仕方をよく学び身に付けることです。英語では Learning To Learn(ラーニング・トゥ・ラーン、学び方を学ぶ)と言いますが、このスキルを身に付けること。開倫塾ではこれを「自己学習能力の育成」と呼んで、教育目標としています。

学校や開倫塾の授業、または自分でする「予習」や「自習」などで、一度「うんなるほど」と十分「理解」したことを、「音読練習」「書き取り練習」「計算(問題)練習」などを何十回も何百回も徹底的に繰り返し隅から隅まで完全に身に付けること、暗記することで、誰でも偏差値は5～10上がります。一度理解したことを「読んで、読んで、読みまくる」、「書いて、書いて、書きまくる」、「ひたすら計算(問題)練習をし続ける」ことで、偏差値70以上を取る普通の生徒はたくさんいます。

受験勉強は、よく「自覚」をした上で、新聞を含めた読書と3つの練習をやるかやらないかで結果が決まります。9か月後に悔いを残さないよう、毎日を大切に過ごして下さい。

以上 2008年3月19日記 -

家庭で自習のできない人は、授業時間以外の曜日や時間に開倫塾の空いている机で、校長先生、担任の先生、保護者の方の承諾のもと、夜10時30分まで自習することを許可します。ご相談下さい。但し、10時30分以降は、防犯上絶対禁止です。